

災害復旧活動を円滑に支援するため「**応急組立橋に関する講習会**」と「**災害対策用機械の操作訓練**」を実施しました

関東技術事務所では、いつでも災害対策用機械を適切に運用・操作できるよう、当所で保有する機械を使用して定期的に操作訓練を実施しています。

今月は災害時の協定会社社員を中心とした「応急組立橋に関する講習会」と「災害対策用機械の操作訓練」を実施しました。

- ◆実施日 : 平成26年 1月29日(水)
- ◆場所 : 船橋防災センター (船橋市東船橋5-2-1)

○災害対策用機械の操作訓練 (9:00~)

- ◆参加者 : 9名 (協定会社)
- ◆見学者 : 15名 (協定会社、自治体、関東地方整備局)
- ◆訓練車両 : 排水ポンプ車、照明車、対策本部車

○応急組立橋に関する講習会 (13:00~)

- ◆参加者 : 28名 (協定会社)
 25名 (自治体、関東地方整備局職員)

「災害対策用機械の操作訓練」の状況



「応急組立橋に関する講習会」の講習状況



講習会の様子が
 ・NHK「首都圏ネットワーク」
 ・朝日新聞
 ・千葉日報
 に放映・掲載されました

応急組立橋の組立講習 (座学)

実機での架設講習

今回の訓練対象車両・応急組立橋の架設

◎排水ポンプ車：
 大雨時に住宅地などの浸水被害を軽減します。



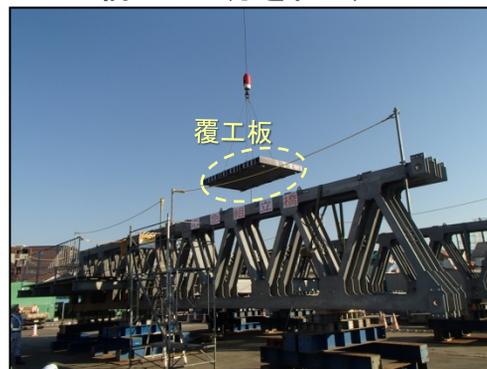
◎照明車：
 災害時、夜間作業に重宝します。
 今回はブーム式と2柱式を訓練。



◎対策本部車：
 災害現場近くに設置・展開(拡幅)し、現地での打合せスペースとして使用できます。



◎応急組立橋：被災した道路、橋梁の代替えとして設置し交通路を確保します。関東技術では全長40mと50mの2橋を保有。(講習会では40mの橋の8m分を組立)



←①主構 ↑②横桁 →③覆工板(走行面)の順に組み立てました。



架設後に橋上より見学



下からも熱心に見学

参加者の声

- 意外と短時間で架設できると感じた
- 間近で見る機会はあまりないので見られて良かった
- 過去の事例紹介も勉強になった
- 今後の防災業務に具体的な活用方法を検討していきたい